

ご購入ありがとうございます。ご使用前に本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱い下さいますようお願い申し上げます。本取扱説明書はお手元に保管して下さい。



製品仕様 (改良のため予告なく変更する場合があります。)

- 時間精度: 平均月差 ±30 秒以内 (気温 25℃ で使用した場合)
- 使用電源: 専用アダプター AC100V 50-60Hz
- 消費電力: 5W
- 使用温度範囲: 0 ~ +40℃
- 時刻表示: 12 時間制表示、または 24 時間制表示
- カレンダー表示: 2001 年 1 月 1 日 ~ 2049 年 12 月 31 日 (フルオート)
- 温度計: 表示範囲 -9 ~ +50℃ ※-9℃ より低いと [-], +50℃ より高いと [50] のまま表示
精度 ±2℃ (-9 ~ +50℃ の範囲)
- 夜間明るさ自動切替: 午後 10 時 ~ 午前 6 時 59 分 59 秒


●印刷による制限のため本取扱説明書中の図が実際の表示と異なる場合があります。●本製品によって生じたいかなる支出・損益・その他の損失に対して何ら責任を負いません。●本取扱説明書を製造者の許可なく変更・複製することを禁じます。

本体のご注意

警告 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容



 強制	<ul style="list-style-type: none"> ●誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かない 万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受ける。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●分解や改造をしない けがや故障、火災や感電の原因になる。 ●故障や破損した状態で使わない けがや火災、感電などの原因になる。 ●ぬれた手でさわらない さびや故障、感電の原因になる。 ●浴室やサウナ、温室など、高温・高温になるところでは使わない さびや故障、感電の原因になる。 ●本体内部に水分や異物を入れない ●火の中に捨てたり加熱しない ●梱包用袋は絶対に被らない

注意 障害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容



 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●下記のような場所では使わない 精度の低下、部材の変形、変色、劣化、故障の原因になる。 <ul style="list-style-type: none"> ◆直射日光が当たる所 ◆火気のそば ◆暖房機器の風が当たる所 ◆温度が +40℃ 以上の所 ◆温度が -10℃ 以下の所 ◆ほこりが多く発生する所 ◆強い磁気を発生させる機器のそば ◆車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所 ◆プール、温泉場などガスの発生する所 ◆調理場など多くの油を使用する所 ◆色移りや付着、変質をすることがあるため、ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに、長い間、直接ふれさせておかない。 ●強い振動や衝撃を与えない 故障や破損の原因になる。
---	--

AC アダプターのご注意

警告 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容

 強制	<ul style="list-style-type: none"> ●必ず付属の AC アダプターを使用する 他のものを使用すると、故障や火災の原因になることがある。 ●AC アダプターを接続するときは、コンセントや配線機器の定格を超える使い方をしない 定格を超えて使うと、発熱や火災の原因になる。 ●電源プラグは根元まで確実に差し込んで下さい 差し込みが不完全だと、火災や感電の原因になる。 ●本体や AC アダプターから発熱・煙・異臭などがするときは、直ちに AC アダプターをコンセントから抜く そのままにすると、感電や火災の原因になる。 ●AC プラグおよびコンセントの差し込み口のほこりを定期的にとる ほこりがたまると、絶縁不良となり、火災の原因になる。 ●使用中の AC アダプターが触れられないほど熱くなったときは、コンセントから抜いて使用を中止する ●電源プラグは主遮断装置であり、万一の事故や故障に備えるために、電源プラグはよく見えて容易に手が届く位置にあるコンセントに接続する
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●AC アダプターを布団などでおおった状態で使わない 熱がこもってケースが変形したり、火災の原因になることがある。 ●雷が鳴りだしたら、本機や AC アダプターにふれない 感電の原因になる。 ●ケーブルを傷つけたり、無理に曲げたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしない ケーブルが破損して、感電や火災の原因になる。 ●AC アダプターやケーブルが痛んだときは使用を中止する そのまま使用すると、感電や火災の原因になる。 ●電源コードを束ねたり、結んだ状態で使用しないでください

注意 障害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容

 強制	<ul style="list-style-type: none"> ●長時間使用しないときは、AC アダプターを取り外す 安全のため AC アダプターを取り外す。 ●AC アダプターのケーブルを引っ張らない 配線を防ぐため、コンセントから抜くときは、AC アダプター本体を持つ。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●使用中の AC アダプターに長時間触れない 低温やけどの原因となる。

お問い合わせ先

ノア精密株式会社 サービスセンター

〒340-0002 埼玉県草加市青柳 6-46-1

TEL:048-933-4080

受付時間:月曜日～金曜日(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)

10:00～12:00, 13:00～17:00

※住所、電話番号、受付時間などは、都合により変更される場合があります。

あらかじめご了承下さい。

※お問い合わせの際には、型番をお伝え下さい。

<https://www.mag-clock.co.jp>

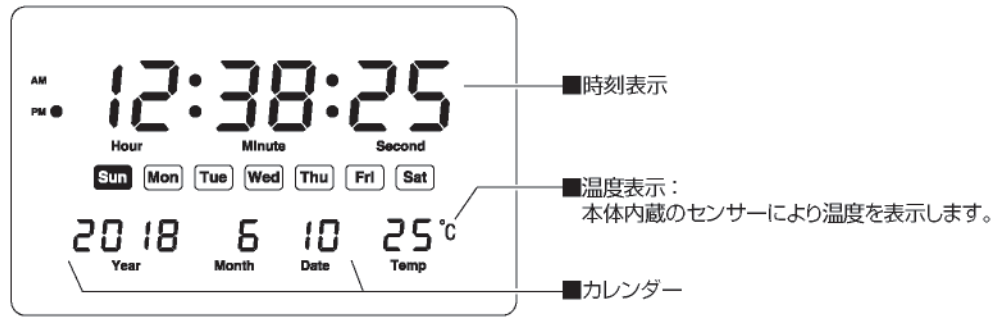




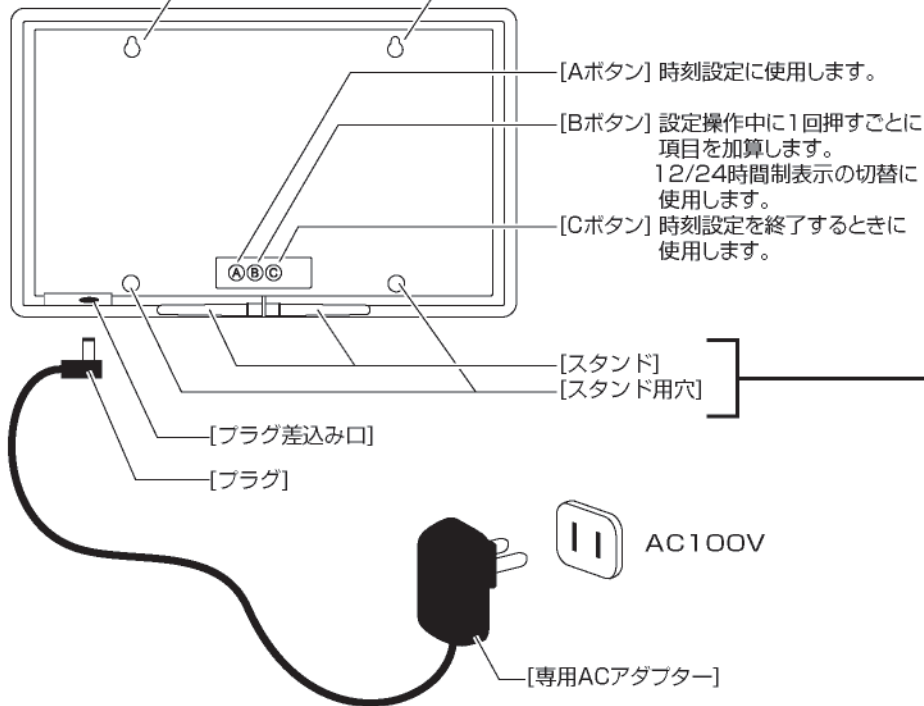
注意

表示画面を凝視しないで下さい。
目に悪影響を及ぼす恐れがあります。

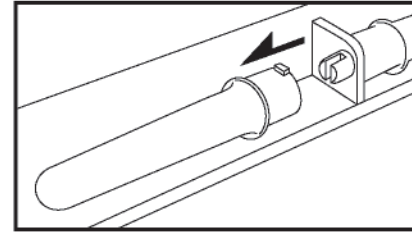
本体正面



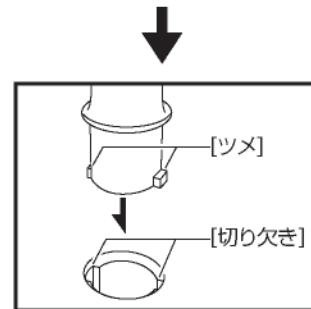
本体裏面



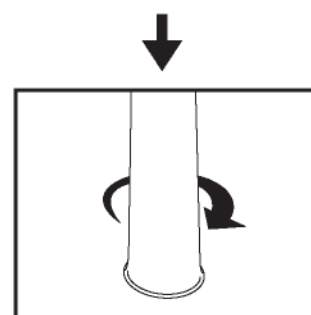
スタンドの使い方について



●スタンドを本体から取り外すときは、真っすぐ引きながら外して下さい。
※違う方向に引いて外そうとすると、スタンド固定用ガイドが破損する恐れがあります。



●スタンドを本体裏面のスタンド用穴に差し込みます。スタンドのツメを、スタンド用穴の切り欠きに合わせながら入れて下さい。



●スタンドを差し込んだら右に回して固定して下さい。



<スタンド取付イメージ>

※スタンドは、必ず左右両方とも取り付けて使用して下さい。

ご使用方法

- ①本体裏面のプラグ差込み口に、専用ACアダプターのプラグを差し込んで下さい。
- ②ACアダプターをコンセント(家庭用電源AC100V)に差し込んで下さい。時刻表示が点灯します。

時刻を設定する

注意 設定中の点滅は約30秒以内です。この間に操作を何もしないと点滅が終了して通常表示に戻ります。

- ①Aボタンを1回押すと、[年]が点滅して時刻設定に入ります。
- ②Bボタンを押して[時]を設定して下さい。
※Bボタンを押し続けると早送りします。
- ③Aボタンを押すごとに[年]→[月]→[日]→[時]→[分]が点滅します。
Bボタンを押してそれぞれを設定します。
※[年・月・日]を合わせないと[曜日]は正しく表示されません。
※[秒]は[分]の設定をすることに00秒に設定されます。
- ④[分]の設定が終了したらAボタン、またはCボタンを押して下さい。点滅が終了して、設定が完了します。
※通常時刻表示のときにBボタンを3秒以上押すと、12/24時間表示を切り替えることができます。

明るさ無段階調整機能

表示時刻が午後10時00分00秒から、翌朝の午前6時59分59秒までの間、LEDの光量を自動的に抑えて、まぶしさを軽減します。
※内蔵ICで制御されていますので、時間の変更は出来ません。

お手入れについて

- プラスチック枠、ガラスをふくときは、水で薄めた中性洗剤を少量含ませた柔らかい布でふき、ふいた後にカラぶきして下さい。木枠、金属枠の場合は柔らかい布でカラぶきして下さい。
- ベンジン、アルコール、ミガキ粉、ブラシは使用しないで下さい。変色、変形、傷の恐れがあります。

温度表示機能について

- 本製品は工業用(業務用)計測機器として使用する目的で製造されたものではありません。温度表示機能は、センサーが本体内部に設置されているため、表示が安定するまでに時間がかかる場合があります。
- 他の製品、温度計との誤差が発生する場合があります。
- 使用温度範囲を超えた場合、故障の原因となりますので、注意下さい。

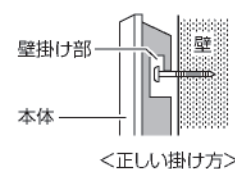
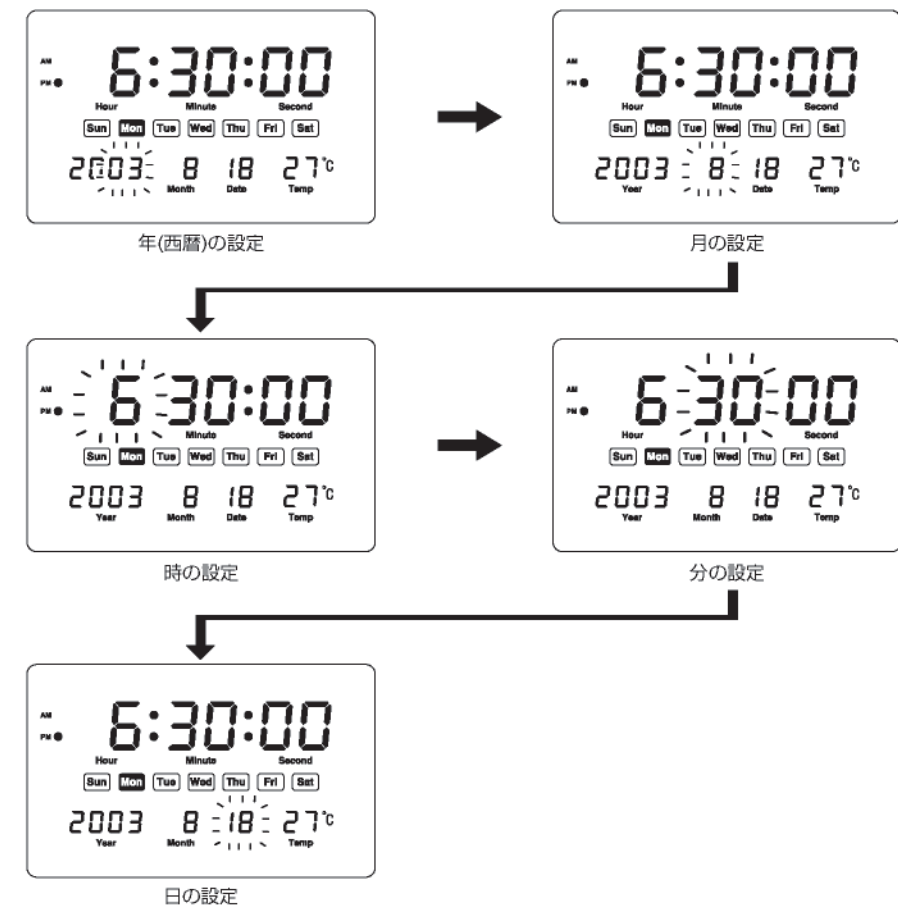
時計の掛け方について



注意

掛けかたが不適切な場合、落下する危険があります。

- 掛け具に時計を掛けた際に、時計本体を上下・左右・前後に軽く動かして、確実に掛かっていることを確認して下さい。
 - 時計は垂直・水平に掛けて下さい。時計に傾きがあると時計の精度や機能が正常に動きません。
 - ドアを開閉するときの振動が伝わらない所に掛けて下さい。
 - 落下の原因になりますので、壁掛け部以外には掛けしないで下さい。
 - 壁の裏側に電気配線等がある場所で取り付けると、掛け具で電気配線等を傷つけ火災・感電につながる恐れがあります。事前に電気配線等の位置を確認し、取り付けて下さい。
 - 壁の材質・構造を確認の上、この時計の重さに充分耐えられる掛け具を選んで下さい。
- ※材質構造がご不明の場合は、建築メーカー等へ相談して下さい。



<正しい掛け方>

